



キャロット通信

平成16年 4月 1日発行

第26号

わかやまこども
クリニック



暖かな過ごしやすい季節、春がやってきました！このシーズンご入学、ご進級なされた方も期待に胸を膨らませていることかと思います。また、ゴールデンウィークもありとても楽しみな季節です。体調管理には気をつけて有意義にすごしましょう！4月はポリオ月間でもあります。その他予防接種がお済みでない方は、入園・入学前に早めに受けましょう。



院長のお話

自動扉に気をつけて

六本木ヒルズの回転扉に挟まれて、6歳の子供が亡くなったニュースが連日報道されています。小学校入学を間近に控え、希望にあふれた時期に突然事故で命をたたれた本人は無念でしたでしょうし、残された両親の気持ちは想像を絶するものであろうと思います。

安全対策を怠った扉の製造社、ビルの管理者の責任は重大で、原因の究明と今後の再発防止を徹底させてもらいたいと思います。当院を設計する際に自動ドアの安全性についてはかなり議論をし、色々な情報を集めて、できうる限りの工夫を施しました。自動ドアの開閉は両側ともにタッチセンサー式として不意にドアが動く事のないように、タッチセンサーの位置も子供が勝手に押して外に飛び出して車にひかれたり、行方不明になる事のないように、建物の外に出る側のセンサーは小さい子供の手が届かないように高い位置に設置しています。しかし、これを面白がってジャンプしてセンサーをたたいて扉を開ける子供を見かけます。他の人への迷惑にもなり、他の子供へ危険を与える原因にもなりかねません。病院は公共の場であり、守らなければならぬルールがたくさんある事を親としては非子供に教えてもらいたいと思います。ルールを守る事は自分を守る事でもあり、皆がルールを守っていれば暮らしやすい社会を実現する事が可能であると思います。

お願い

入る際には、お子様でも手が届く位置に、自動扉のセンサーを付けていますが、出る際には小さいお子様が勝手に出る事のないよう、高い位置に付けています。

しかし、タッチセンサーで遊んだり、たたいて開けようとするお子様がいらっしゃいます。保護者の方はお子様から目を離さないようにご注意下さい。また、他の方への迷惑になるようなことは慎んで頂きますよう、お子様へのご指示をよろしくお願ひいたします。

ポリオ接種実施中

4月1日よりポリオの接種を実施しております。ポリオは生後3ヶ月～7歳半までに2回受けていただく定期接種です。まだ受けられていない方は4月中、体調のよろしい時に受けましょう。また、昭和50年～52年生まれの方につきましては国のはうからポリオの追加接種の案内が来ております。両親が対象者の場合お子様が接種される際にぜひ一緒に受けられることをお勧めいたします。

**接種時間☆月曜～金曜・日曜 診療時間内隨時
ご予約は 受付直通556-1556または受付まで**

○なぜ、下痢をしていると接種できないの？

ポリオはワクチンに入っているウイルスが飲んだ子の腸の中である程度増えて初めて免疫がつくしくみになっています。もし、お子様に下痢があるとするとふつう下痢はロタウイルスなどのウイルスが原因でおこることが多く、ウイルス性の下痢だった場合、人間の体には同時に2つのウイルスは増殖できなくなっています。したがってポリオウイルスは下利便と一緒に体の外に出てしまい、免疫がつかないかもしれませんため下痢をされていると受けられないのです。

○ポリオを飲んだ後吐いたら飲み直すの？

ワクチンはゴクンと飲んでしまえば胃腸に入ってしまいます。飲んでしばらくしてから吐いたとしても、ある程度は吸収されているので飲み直す必要はありません。しかし、接種後30分以内に吐いた場合は飲み直したほうが良いこともあります。（もう一度飲み直しをしたとしても害を与えるようなことはありません）

○昭和50年～52年生まれの者に案内のあるポリオ接種は何回受けるの？

子供の頃にポリオ接種を受けられてい

○接種後下痢をしたら免疫がつかない?
接種直後に重症の下痢をしたら便と一緒にワクチンが排出されてしまう恐れがあります。免疫がつかない場合もあるのでご相談下さい。(多少便がゆくなつたという程度なら大丈夫です)